

2025（令和7）年度

# 黒潮町の一般会計当初予算は 116億4,000万円です

— 前年度比7.1%（7億7,000万円）の増額となりました —

※それぞれの数値は集計後端数処理をしているため、合計値と合わない場合があります。

## 一般会計の概要

令和7年度当初予算は黒潮町当初予算編成基本方針および黒潮町総合戦略に基づき、住民ニーズへの確に対応できるよう予算の計上を行っています。黒潮町の令和7年度一般会計当初予算は、前年度比7.1%（7億7千万円）増の116億4千万円となっています。

また、他の会計と重複する給与等集中処理特別会計を除く10個の特別会計を加えた純合計は150億1千896万5千円で2.0%（3億45万1千円）の増となっています。一般会計の増額の主な要因は、新エネルギー会社補助金などの補助費など、黒潮町衛生センター長寿命化工事などの普通建設事業の増によるものです。6年連続100億円を超える大型予算となり、後年度への財政負担を最小限とするためには、限られた財源を有効活用し、積極的な事業の展開や施策の充実を図ることと、慎重な財政運営を行うことの両方の「バランス感覚」が必要不可欠であり、実効性の高い政策は継承しながらも聖域を設けず財政改革を進めていく必要があると考えています。

将来世代へ課題や負担を残さないようにするためにも、知恵を絞って、行政サービスの質の向上と住民福祉の増進に向けて努めてまいります。

## 歳入

歳入は、町税8億1千98万2千円など自主財源が31億5千541万7千円、地方交付税42億8千万円など、依存財源は84億8千458万3千円を見込んでいます。

町債は10億8千920万円で、過疎対策事業債7億6千760万円、公営住宅建設事業債2億2千60万円、辺地対策事業債2千940万円、緊急自然災害防止対策事業債1千750万円を見込んでおり、町債の活用額は公債費負担および実質公債比率の上昇抑制の観点から歳出予算総額の10%以内として予算を計上しました。

基金の繰入額は財政調整基金や特目基金など6億9千144万2千円を予定しており、令和7年度末の基金残高は44億8千446万8千円の見込みです。

## 歳出

歳出は、目的別では予算額の多い順に民生費24億3千360万円、衛生費24億1千706万6千円、総務費24億1千384万8千円で、上位3部門のみで全体の62.4%となっています。性質別では、義務的経費が人件費18億2千62万6千円、扶助費6億6千463万2千円、公債費など38億3千315万8千円を計画し、投資的経費は普通建設事業18億6千777万9千円など18億9千370万8千円を予算計上しています。

また、令和7年度末の一般会計に属する地方債現在高は98億2千193万3千円、普通会計に属する地方債現在高は98億2千406万3千円の見込みとなっています。

**特別会計**

特別会計とは、特定の事業を行う場合にその経費を明確にするために一般会計と区分して設けられた会計です。

黒潮町では、他の会計と重複する給与等集中処理特別会計を除いて10個の特別会計があります。



特別会計	住宅新築資金	215万3千円
	宮川奨学資金	1,088万6千円
	情報センター	1億1,615万1千円
	国民健康保険	16億8,126万5千円
	国民健康保険直診	7,455万7千円
	介護保険	18億2,841万3千円
	介護サービス	1,784万6千円
	後期高齢者医療	2億6,692万5千円
	水道事業	2億9,761万円
	集落排水事業	5,009万5千円

**令和7年度の主な事業**

◆ **総務費**

ふるさと納税事業	4億8,387万円
GIGAスクール用タブレット購入事業	4,780万9千円
公共交通バス補助金	3,386万7千円
地域維持活性化交付金事業	1,318万7千円
住宅改修促進事業費補助金	750万円
空き家家財道具等処分支援事業費補助金	150万円
大方高校支援事業	1,536万4千円

◆ **商工費**

スポーツ活用型地域づくり委託事業	2,340万5千円
スポーツツーリズム誘客促進委託事業	607万6千円
地域経済循環創造補助金事業	2,257万4千円
観光推進業務委託事業	2,183万9千円
道の駅整備事業	1,185万4千円

◆ **民生費**

あったかふれあいセンター委託事業	8,565万円
ひとり親家庭医療費助成金事業	600万円
大方中央保育所環境整備工事	79万9千円

◆ **土木費**

町営住宅整備事業	4億2,777万1千円
高規格道路等関連施設整備事業	2,186万1千円
大規模盛土造成地二次スクリーニング計画策定事業	1,720万円
県道路整備工事等負担金事業	1,072万5千円
土佐西南大規模公園県工事負担金事業	518万円

◆ **衛生費**

新工エネルギー会社補助金	7億667万8千円
衛生センター長寿命化事業	4億7,990万8千円
太陽光発電設備設置補助金事業	7,152万1千円
省エネ家電設置補助金事業	4,166万8千円
合併浄化槽設置補助金事業	1,052万4千円
医療費助成事業	1,729万5千円

◆ **消防費**

木造住宅耐震改修事業	8,173万5千円
集会所耐震改修事業	255万1千円
ブロック塀対策事業	300万円
地区防災計画作成共同研究委託事業	254万8千円

◆ **農林水産業費**

園芸用ハウス整備事業費補助金	2,660万2千円
ハウス整備事業費補助金	1,000万円
有害鳥獣被害防止対策事業	2,030万6千円
新たな森林管理システム調査事業	1,600万円
放置漁船等対策推進事業	250万円
種子島周辺対策事業	1,521万2千円

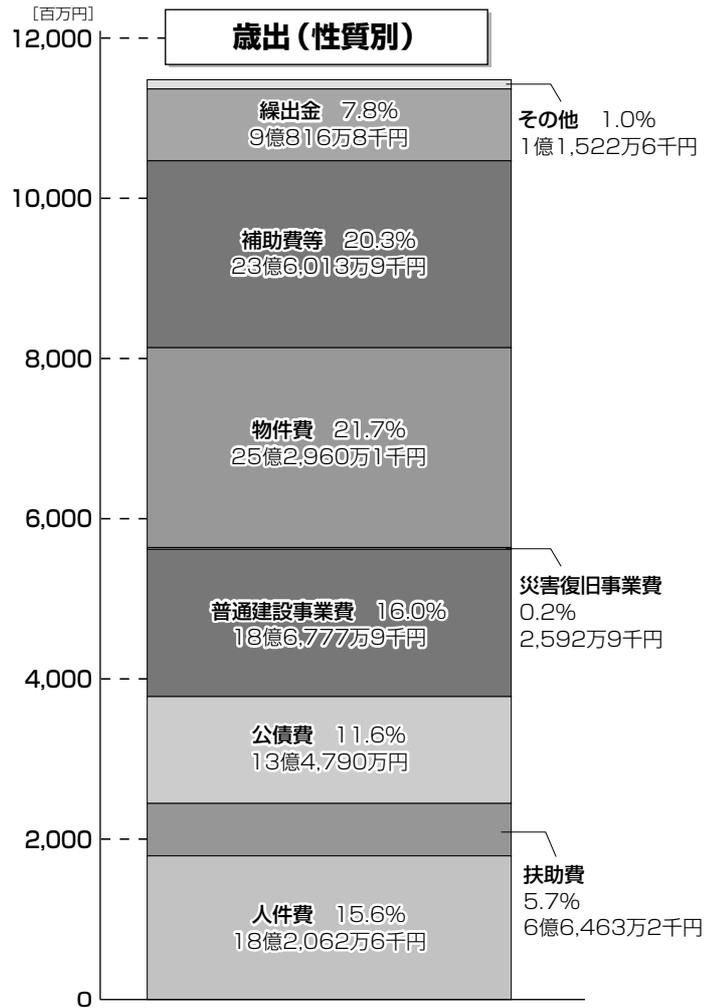
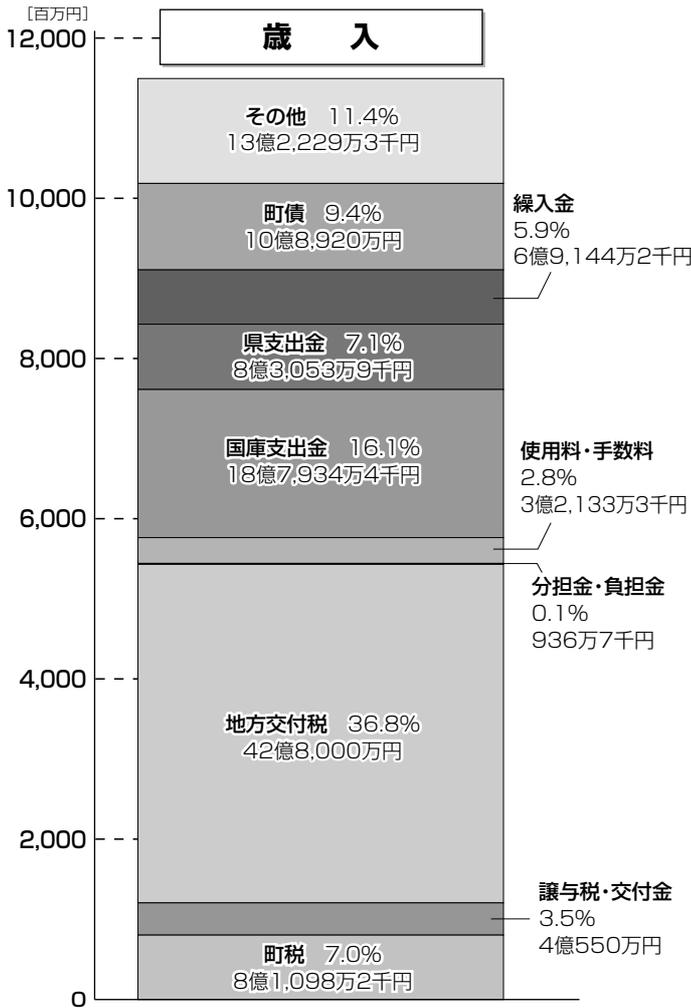
◆ **教育費**

放課後子ども教室委託事業	2,309万9千円
ICT支援員配置委託事業	369万2千円

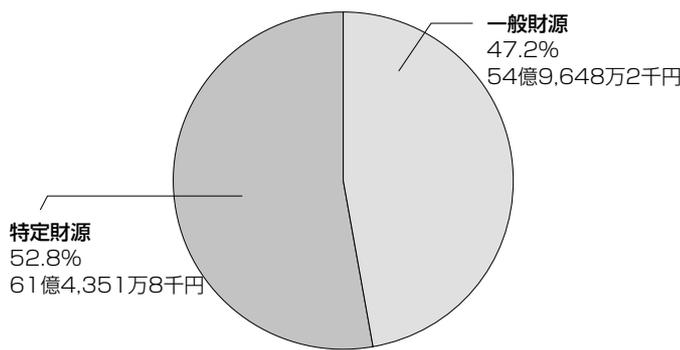
◆ **災害復旧費**

公共土木施設災害復旧事業	400万円
農業用施設災害復旧工事	300万円

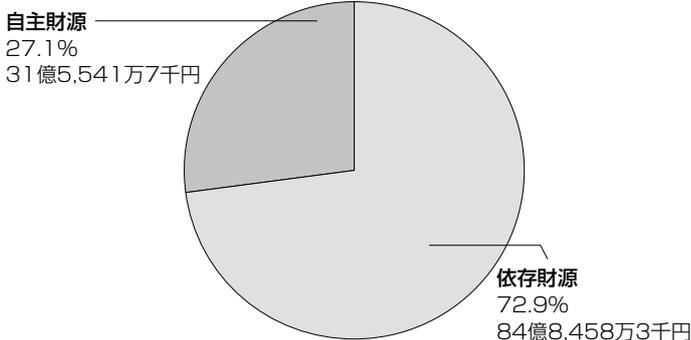
## 令和7年度一般会計当初予算の内訳



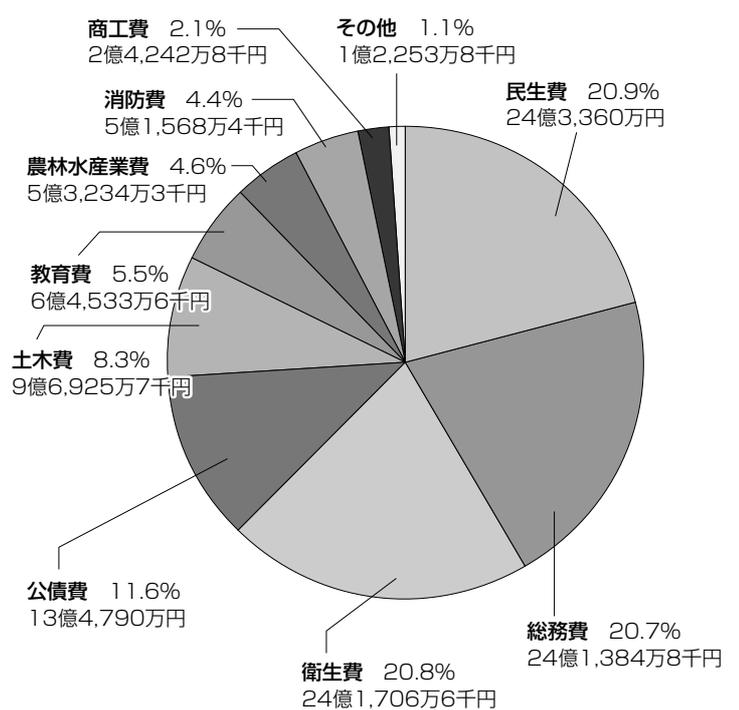
### 歳入 特定財源・一般財源の別



### 歳入 依存財源・自主財源の別



### 歳出(目的別)



### 総務費

# 244,912円

庁舎の維持管理、財政、地籍調査、選挙、人事、企画、税や戸籍に関する事務など、一般的な事務。



令和7年度当初予算のうち、一般会計において町民1人当たりに使われるお金は次のようになります。

当初予算÷人口=町民1人当たり…

# 1,181,007円

※令和6年12月31日現在の人口(9,856人)で算出



町民1人当たりの  
予算の使い道



### 農林水産業費

# 65,476円

農林漁業の推進や、新規就農者・漁業者推進にかかる経費です。ほかにも農道整備、漁港整備に使われています。



### 衛生費

# 245,238円

し尿処理などの環境保全、健康増進への取組、予防接種などの疾病予防にかかる経費です。



### 民生費

# 246,916円

高齢者や体に不自由がある人に対して、福祉の充実に使われる経費です。また、子育て支援などにも使われます。



### 消防費

# 52,322円

防災無線・消防設備・消防団にかかる防災経費や、災害対策にかかる経費です。



### 土木費

# 98,342円

道路・河川・橋の整備や点検など、地域のインフラ整備にかかる経費です。



### 商工費

# 24,597円

観光やスポーツツーリズムの推進、地域の商工業推進にかかる経費です。



### その他

# 12,433円

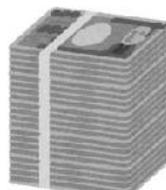
議会の運営経費や、災害復旧費にかかる経費などです。



### 公債費

# 136,759円

町が借りたお金を支払うために使われる経費です。



### 教育費

# 54,012円

小中学校の運営や、人権教育の推進、生涯学習活動にかかる経費です。



〇お問い合わせ 本庁 総務課 財務係 ☎43-2112